

事務事業番号

事務事業名	図書館事業(総務事務)		
事業開始年度	平成24年度	担当部署	社会教育部 社会教育課

根拠法令	枚方市立図書館条例
実施方法	☒ 直営 ☐ 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:)
	☐ その他()
目的 (何のために)	総務事務を正確かつ迅速に行うことで、図書館運営を適正かつ効率的に行う。
対象 (誰・何を対象に)	市民 (北河内7市の市民が相互に利用できる広域利用も実施)
事業内容	予算管理等の図書館運営の総務事務。
類似事業	なし
事業の必要性	図書館運営を維持するのに不可欠である

コ ス ト		H22年度決算				H23年度決算				H24年度当初予算			
		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費	
正職員			人	0	千円	0.31	人	2,508	千円	0.25	人	2,000	千円
再任用職員			人	0	千円	0.00	人	0	千円	0.00	人	0	千円
非常勤職員等			人		千円	0.00	人		千円	0.00	人		千円
人件費計(A)				0	千円			2,508	千円			2,000	千円
直接経費(B)					千円			0	千円			56,108	千円
総事業費(A+B)				0	千円			2,508	千円			58,108	千円

財源内訳		H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
国庫支出金		千円		千円		千円	
府支出金		千円		千円		千円	
受益者負担 (使用料等)		千円		千円		千円	
その他		千円		千円		千円	
一般財源	0	千円	2,508	千円	58,108	千円	

平成23年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容	金 額
		千円
		千円
		千円

事業概要説明シート

事務事業番号

事務事業名	図書館事業(総務事務)				
事業開始年度	平成24年度		担当部署	社会教育部 社会教育課	
活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H22年度	H23年度	H24年度(見込み)
	① 貸出冊数(中央図書館)	冊	1,276,649	1,156,854	1,200,000
	② 貸出冊数(分館)	冊	2,336,835	2,240,431	2,300,000
	③ 貸出冊数(分室)	冊	619,689	612,052	620,000
	④ 貸出冊数(自動車文庫)	冊	51,495	46,323	47,000
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 1冊あたりの貸出コスト(中央図書館)	円	129	140	114
	② 1冊あたりの貸出コスト(分館)	円	122	146	111
	③ 1冊あたりの貸出コスト(分室)	円	176	196	183
	④ 1冊あたりの貸出コスト(自動車文庫)	円	736	744	723
成果目標 (目標とする成果)	社会教育機関として、知の源泉となる図書館資料を提供して、市民の読書を推進し生涯学習を支援する。また市民の生活や仕事に役立つ地域の情報拠点として、社会が高度に情報化の中で豊富で確かな情報を集め提供する図書館業務を効率的に行えるよう総務事務を行う。				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)	枚方市立図書館は平成22年度、政令市と特別区を除いて貸出冊数日本一 大阪府内で23市の図書館で自動車文庫による図書の貸出が実施されている。				
特記事項	平成24年度、機構改革を行い、中央図書館を社会教育部の教育機関とした。合わせて図書館の総務事務を社会教育課に移管し、中央図書館はサービスに特化することとなった。 社会教育課に図書館の総務事業を組み入れたことで、大きく社会教育の視点で従来の社会教育事務事業行うこととなった。さらに、図書館の主要なサービス展開の方向性を定めた、平成23年度策定の『枚方市立図書館第2次グランドビジョン』に沿った図書館の企画立案を行い、進捗管理も行う。				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針	現状のまま継続	・今後も図書館ネットワークの拠点として機能させていく。(中央図書館) ・今後も図書館サービスにおける地域の拠点として、図書館資料の貸出を中心にしたサービスの提供を行う。(分館) ・サービス圏域や利用状況を踏まえて、再構築を検討する。(分室) ・利用者が減少傾向が続く中、今後の自動車文庫の運営については、あり方を検討する。(自動車文庫)			
一次評価結果	・中央図書館の運営事業と共に、効率性・有効性の検証が必要では ・今後の図書館サービスの中で、中央図書館、分館、分室それぞれにおける役割分担とあり方について見直しが必要では ・自動車文庫の利用者数と経費の相関関係を検証する必要があるのでは				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針	現状のまま継続	『枚方市立図書館第2次グランドビジョン』に基づいた企画立案及び進捗管理を行う。			